

2024

上智大学言語学会第 38 回大会

The 38th Annual Meeting of Sophia University Linguistic Society

オンライン (zoom) による開催

To be held online (via zoom)

7 月 13 日 (土)

July 13, 2024

午前 (Morning)

招待発表・一般研究発表 (General oral sessions)

午後 (Afternoon)

シンポジウム (Symposium)

"初習言語としてのスラヴ諸語学習の展望と問題点"

非会員の方のご参加には開催日の前日までの事前登録が必要です。

詳しくは当学会ホームページをご参照ください。

主催：上智大学言語学会・上智大学国際言語情報研究所

Organized by Sophia University Linguistic Society (SLS) & Sophia Linguistic Institute for International Communication (SOLIFIC)

プログラム Program

招待発表・一般研究発表 (General oral sessions)

A 会場 (Room: A)

11:05-11:35

「ロシア語の語頭子音連続における調音の実態調査」

横江 百合子 (東洋学園大学)

発表言語：日本語

司会：武藤 佑輔

【招待発表】

11:40-12:10

「Theta 構造の始まり：「ジェスチャー-手話」比較研究が示すもの」

浅田 裕子 (昭和女子大学)

発表言語：日本語

司会：武藤 佑輔

【招待発表】

C 会場 (Room: C) 13:00-13:15 総会 (General assembly)

B 会場 (Room: B)

10:30-11:00

“Exploring Pre-Service Teacher’s English Language Teaching and Learning Metaphors: The Case of Students in Teacher Licensure Courses in Japan”

小出 和代 (上智大学非常勤講師)

発表言語：英語

司会：大越 春花

11:05-11:35

“Revisiting the Definition of Plagiarism: Is Chat GPT Expanding the scope?”

渡邊 (金) 泉 (国際基督教大学)

【招待発表】

発表言語：英語

司会：大越 春花

11:40-12:10

「バーチャルエクステンジを通じた学習者オートノミ」

石貫 文子 (熊本学園大学)

【招待発表】

発表言語：日本語

司会：大越 春花

シンポジウム Symposium

"初習言語としてのスラヴ諸語学習の展望と問題点"

D 会場 (Room: D)

13:30-15:30

13:30-13:40

挨拶・講師紹介

若月 花帆（東京外国語大学院生）

13:40-14:10

1. ロシア語の語形成の知識を活用した語彙学習法の可能性

佐山 豪太（上智大学 准教授）

14:10-14:40

2. ことばの先を見据えた外国語の学習をめざして—初習言語としてのセルビア語と言語文化学的アプローチ—

岡野 要（神戸市外国語大学 准教授）

14:40-15:10

3. 日本におけるブルガリア語教育の現状と問題点

菅井 健太（北海道大学 准教授）

15:10-15:40

4. 全体討論

事務局より

① 当学会は4月1日を年度始めとして会費を納入していただいております。毎年ご納入くださるようお願い申し上げます。会費を滞納されますと、会報が送付されませんのでご注意ください。**当日会費は1,000円です。**

口座番号 郵便振替口座 (00110-5-144566)

② 大学院を修了されますと、学生会員から普通会员に変更され、会費が年5,000円になります。修了されたら必ず上智大学言語学会事務局に申し出てください。修了後も学生会員の会費をご納入いただいた場合、後日追徴させていただくことになります。

③ 住所、所属、電話番号等に変更がある場合は、遅滞なく上智大学言語学会事務局に届け出てください。またE-mailアドレスをお持ちの方はお知らせください。

連絡先： ☎102-8554

千代田区紀尾井町 7-1 上智大学国際言語情報研究所内
上智大学言語学会事務局

Eメール: suls1985@gmail.com

ウェブサイト: <http://sophials.sakura.ne.jp/>